

2020年度 環境経営レポート



発行日 : 2021年 11 月 15 日



和 田 株 式 会 社

(兵庫県姫路市別所町北宿946番地の1)



®環境省
エコアクション21

認証番号 0006586

(目 次)

1 . 組織の概要と対象範囲	3
2 . 環境経営方針	4
3 . エコアクション21環境経営システム実施体制図と主な役割・責任・権限	5
<EA21環境経営システム実施体制図>	5
4 . 環境経営目標とその実績	6
5 . 環境経営計画の取組結果とその評価(2020.7～2021.6)、次年度の取組内容	7
6 . 環境関連法規の遵守状況の確認及び評価結果並びに違反・訴訟等の有無	8
7 . 代表者による全体評価と見直し結果	8
8 . その他	8

1. 組織の概要と対象範囲

- (1) 組 織 名 和 田 株式会社
 代表者氏名 代表取締役社長 和 田 直 也
- (2) 対象事業所 本 社 : 〒671-0223 兵庫県姫路市別所町北宿946番地の1
 高砂支店 : 〒676-0078 兵庫県高砂市伊保3丁目4番24号
- (3) 環境管理責任者氏名 環境管理責任者: 和田 直也 (代表取締役社長)
 及び担当者連絡先 連絡担当者名 : 置塩 直美 (総 務)
 TEL:079-252-1849 FAX:079-253-6160
- (4) 対象事業活動 管工事、空調工事、水道施設工事

(5) 事業規模

活動規模	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
売上高(百万円)	358	322	495	328	503	190
従業員 (人)	16	16	16	17	15	15
床面積 (㎡) (本社、高砂支店)	290	290	290	290	290	290

(6) 主な環境負荷の状況

環境負荷項目	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
二酸化炭素排出量 kg-CO ₂	58,045	47,366	42,932	43,903	40,776	44,219
二酸化炭素排出量の換算係数 (kg-CO ₂ /kWh)	0.531	0.531	0.531	0.531	0.418	0.418
廃棄物排出量 t	5.1	4.7	5.0	3.2	3.2	3.9
総排水量 m ³	252	229	221	230	237	215

- (7) 認証登録範囲 対象組織 / 全社

2. 環境経営方針

1. 環境理念

当社は「努力還元」の社是のもと、社員一人ひとりが一生懸命努力し、お客様の身になって良い仕事をするという方針の中で、環境活動を経営の最重要課題の一つと位置づけ環境への取組と環境負荷の削減に取り組むことによって、地域の発展と繁栄に貢献します。

2. 活動指針

当社は管工事・空調工事・水道施設工事等を通じて次の項目に取り組めます。

- (1) 環境関連法規制及びその他の要求事項を遵守します。
- (2) エコアクション21環境経営システムを構築・運用し汚染の予防と継続的改善に努めます。
- (3) 当社の環境負荷を削減するために次の活動に取り組めます。
 - ① 二酸化炭素排出量の削減 [電力使用量の削減、自動車燃料使用量の削減]
 - ② 廃棄物排出量削減 [廃棄物の分別の徹底と削減]
 - ③ 総排水量削減 [上水使用量の削減]
 - ④ 紙資源の節約 [コピー用紙使用量の削減]
 - ⑤ グリーン購入 [事務用品等のグリーン購入の拡大]
 - ⑥ 手直し工事件数の削減 [環境負荷の少ない工法の採用]
- (4) すべての建設現場において環境への取組をチェックし、環境負荷を削減する。
- (5) 経営における課題とチャンスを定期的に明確にし推進する。
- (6) この環境経営方針は全従業員に周知すると共に、環境経営レポートを公開します。

制定日 2010年 5月 31日

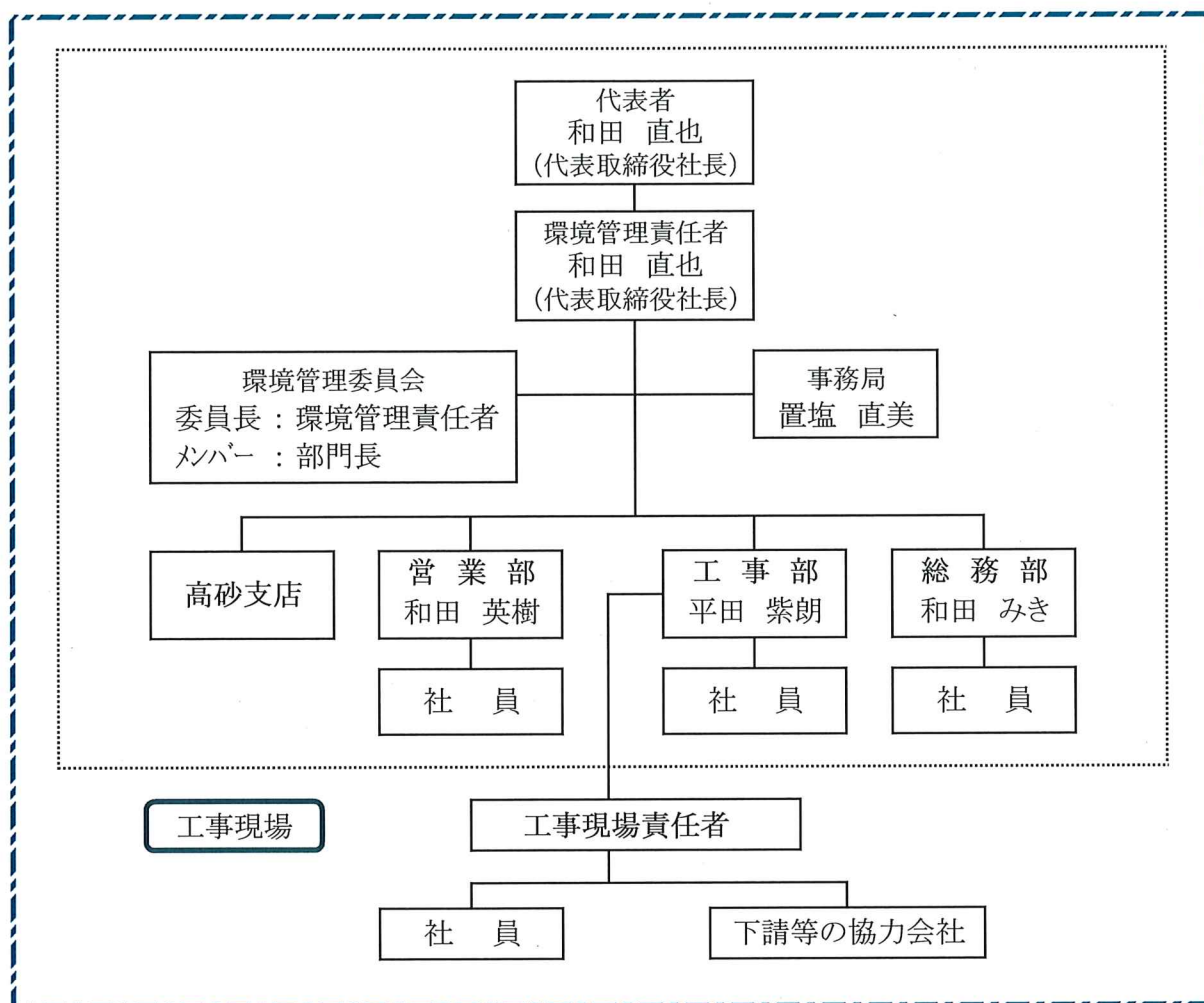
改定日(3) 2020年 7月 1日

和田株式会社

代表取締役社長 和田直也

3. エコアクション21環境経営システム実施体制図と主な役割・責任・権限

＜EA21環境経営システム実施体制図＞



＜主な役割・責任・権限＞

代 表 者	・ 環境方針の制定と周知 ・ 環境経営全般の評価と見直し ・ 環境経営レポートの承認 ・ EA21の運用・維持の為に経営資源を用意する
環境管理責任者	・ 環境経営システムの構築と運用 ・ 外部からの苦情等の受付と対応 ・ 年度緊急訓練計画の立案と実施
環境管理委員会	・ 環境経営目標及び年間計画の検討 ・ 環境問題の改善策の検討
事 務 局	・ 環境経営情報のまとめ、課題の整理 ・ 環境経営レポートの作成 ・ 環境管理責任者の補佐業務
各 部 門	・ 年度環境経営目標の展開と報告 ・ 部内環境教育の実施

4. 環境目標とその実績

当社の主な環境経営目標とその実績は次の通りです。

項目 年 度 目標・実績			2015年度実績 基準年度 2015.7～ 2016.6	2020年度 2020.7～2021.6			2021年度 2021.7～ 2022.6	2022年度 2022.7～ 2023.6	2023年度 2023.7～ 2024.6
			実績	目標	実績	目標達成率	目標 *3	目標 *3	目標 *3
CO ₂ 総排出量(事業所+建設現場) *1			54,444	51,724	44,219	132%	51,179	50,631	50,088
電力	使用量(事業所)	kWh	16,314	15,498	18,178	85%	15,335	15,172	15,008
	削減率	%	—	5	-11		6	7	8
	CO2排出量	kg-CO2	6,819	6,478	7,598		6,410	6,342	6,273
ガソリン	自動車燃費	km/ℓ	11.37	11.94	12.84	108%	12.05	12.17	12.28
	アップ率	%	—	5	13		6	7	8
	使用量	L	7,102	6,747	4,217		6,676	6,605	6,534
	CO2排出量	kg-CO2	16,477	15,653	9,783		15,488	15,324	15,159
軽 工 作 車 油	自動車燃費	km/ℓ	9.32	9.79	8.46	86%	9.88	9.97	10.07
	アップ率	%	—	5	-9		6	7	8
	使用量	L	3,666	3,483	2,714		3,446	3,409	3,373
	CO2排出量	kg-CO2	9,458	8,986	7,002		8,891	8,795	8,702
軽 ダ ン プ 油	自動車燃費	km/ℓ	6.34	6.66	5.72	86%	6.72	6.78	6.85
	アップ率	%	—	5	-10		6	7	8
	使用量	L	5,770	5,482	5,121		5,424	5,366	5,308
	CO2排出量	kg-CO2	14,887	14,144	13,212		13,994	13,844	13,695
軽 重 機 油 分	重機燃料	L	2,637	2,505	2,567	98%	2,479	2,452	2,426
	削減率	%	—	5	3		6	7	8
	CO2排出量	kg-CO2	6,803	6,463	6,623		6,396	6,326	6,259
上 水	上水使用量(事業所)	m ³	252	239	215	111%	237	234	232
	削減率	%	—	5	15		6	7	8
産業廃棄物排出量の削減		t	5.1	4.8	3.9	123%	4.8	4.7	4.7
コピー用紙使用量の削減		冊 (A4換算)	92	87	84	104%	86	86	85
グリーン購入の拡大		品目	36	46	46	100%	48	50	52
手直し工事の削減		件数	2	1	0	100%	1	1	1
環境 負荷	建設現場での環境負荷 低減自己チェックポイント	%	100	100	100	100%	100	100	100

*1 電力使用量の二酸化炭素排出量への実排出係数は、前年との比較がわかりやすいように
2017年度 関西電力(株)公表の0.418(kg-CO₂/kWh)を使用しています。

*2 環境負荷の%表示は「環境経営目標及び環境経営活動計画と進捗管理表」に基づいている。

*3 LPGは使用量が、きわめて少ないので削減活動は行うが経営目標には設定しない。

5. 環境経営活動計画の取組結果とその評価(2020.7~2021.6)、次年度の取組内容

◎よくできた ○まずまずできた △あまりできなかった ×全くできなかった

区 分	取組の領域	主な取組	取組結果の評価	次年度の取組内容
電力使用量の削減	事務所	1. 冷・暖房時の適切な温度管理 2. 空調機のフィルターの清掃 1回/月 3. 不使用時の消灯・部分消灯	△	・2021年3月に新しい空調機にしたので次年度の効果を期待したい。
ガソリン 使用 燃費の向上 自動車燃料の削減	事務所	1. アイドリングストップ 2. 車体の軽量化	◎	・引き続き燃費向上を意識してエコドライブを心がける。
軽油 使用 燃費の向上 自動車燃料の削減	建設現場	1. アイドリングストップ 2. 車体の軽量化	△	・自動車燃料の削減はできているので 燃費向上を常に意識してエコドライブを心がける。
軽油 使用 重機燃料の削減	建設現場	1. 不使用時にはエンジンを切る 2. 無駄な作業は行わない	○	・燃料削減にむけて各自の意識向上
上水使用量の削減	事務所	1. 節水意識の浸透 2. 洗浄の際、洗剤を適正使用する	◎	・引き続き削減に努力する
廃棄物の発生量削減	事務所 (一般廃棄物) 建設現場 (産業廃棄物)	1. 分別対象廃棄物を決定する 2. 区分ごとに分別表示をする 3. 月4回以上実施状況を確認する	◎	・引き続き分別を徹底して削減に取り組む
コピー用紙使用量の削減	事務所	1. 印刷、コピー用紙の両面刷り 2. コピー用紙の裏面利用 3. コピー対象物・枚数の事前確認	○	・報告や記録の電子媒体化
グリーン購入の拡大	事務所	1. 当社業務に関わるグリーン購入対象品のリストアップ 2. グリーン製品購入の推進	○	・グリーン商品の購入品目を拡大する
手直し工事の削減	建設現場	1. 環境負荷の少ない工法の採用し手直し工事をなくす。	○	・引き続き続けていきたい
環境負荷の低減	建設現場	1. 9項目の環境負荷チェックリストの活用による低減	○	・引き続き続けていきたい

6. 環境関連法規の遵守状況の確認及び評価結果並びに違反・訴訟等の有無

(1) 主要な環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果

主要な適用される法規制等	遵守すべき要求事項	遵守評価 (令和3年6月10日)
廃棄物処理法	・一般廃棄物の収集運搬業者の許可の確認 ・産廃収集運搬、処理業者の許可の確認、契約 ・マニフェストの交付と管理及び交付状況の報告	遵 守
建設リサイクル法	・特定建設資材の再資源化 ・特定建設資材と再生資源の利用量の把握等による計画の作成と実施記録の保存	遵 守
家電リサイクル法	・リサイクルおよびリユースを確実に行う業者への処理委託	遵 守
フロン排出抑制法	・廃棄する際にフロン類回収業者へ引き渡すと共に、使用時には簡易定期点検及び定期点検を実施しその記録を残すと共に故障時には、その点検記録を業者に提示する。	遵 守
騒音規制法	・地域別騒音基準の遵守	遵 守
振動規制法	・地域別振動基準の遵守	遵 守
下水道法	・公共下水道設置・変更届出	遵 守
自動車NO _x ・PM法	・窒素酸化物(NO _x)、粒子状物質(PM)対策	遵 守

(2) 違反、訴訟等の有無

環境関連法規への違反はありません。環境関連法規の遵守状況については、2021年6月10日に確認しその結果問題はありませんでした。

尚 関係当局からの違反等の指摘も過去3年間ありません。

7. 代表者による全体の評価と見直し結果と指示内容

エコアクション21活動の対象期間(2020年7月～2021年6月)について代表者による全体評価と見直しを2021年6月30日に実施しました。

見直し結果	変更の必要性の有無及び指示事項
環境経営方針	環境経営方針を浸透させ 継続する
環境経営目標	目標項目は現状のまま継続する
環境経営活動計画	目標未達成の取組内容を見直し、対策を施す
実施体制	現状のまま継続する

エコアクション21の活動も社員全員に浸透し環境負荷項目の二酸化炭素排出量は削減できてますが、電力使用量については、2021年3月に空調機を新しくしたので次年度に効果が出ると思います。軽油使用の燃費に関しては工作車・ダンプが古いという事もあり効果が出てないのですが、少しでも向上するように、今後の課題として取組みに励んでいきたいと思っています。

8. その他

エコアクション21建設業者向けガイドライン2017年版に基づいて作成しています。

以 上